



## どうする 豊橋

### ～県議として1期4年で感じる愛知県の中の東三河・豊橋～

昔から「愛知県は西高東低」と言われており、皆さんも一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。きっと東三河の人が大都市の名古屋やトヨタの本社がある西三河に比べ、超えようのない境遇を自虐的に皮肉って出来たフレーズだと思われそうですが、確かに、県議員にさせていただいて4年、セントレアの二本目滑走路の推進や国際展示場の開業、ジブリパークにリニア新幹線開業に向けた名古屋駅の再整備など、確かに愛知県の巨大プロジェクトは県の西部地域ばかりが目立ちます。

先般、4度目の当選を果たされた大村知事は、12年前の初当選以来、東三河担当副知事を置き、東三河振興策をかねて、昨年末に「東三河振興ビジョン2030」を策定しました。

東三河地域を取り巻く環境が大きく変化する「2040年頃」を展望し、SDGsの理念を踏まえ、めざす地域の姿を描き、2022年度から2030年度までの重点的な7つの施策の方向性を示しています。

#### 東三河振興ビジョン2030 7つの施策の方向性

- (1) 豊かな暮らしを実現する地域づくり
- (2) 誰もが活躍できる地域づくり
- (3) 環境の保全・再生
- (4) 地域の魅力の創造と活力の創出
- (5) 地域産業の革新展開**
- (6) 地域を支える社会基盤の整備
- (7) 多様な連携による地域力の向上

#### (5) 地域産業の革新展開

- 産業のイノベーションの創出
- 戦略的な産業立地の推進
- 産業を支える人材の育成・確保と起業支援
- 地場産業、商店街の振興
- 地域の強みを活かす農業の振興
- 持続可能な林業の振興
- 活力ある水産業の振興

東三河地域は地政学的に日本の中心に位置し、新幹線に港、間もなくできる石巻地域の東名高速のスマートインター、令和6年に為当～蒲郡間が開通すると全線が通ることになる国道23号バイパス。気候にも恵まれ豊川用水のおかげで農業・工業用水は豊富と、極めて恵まれた地域であるにも関わらずなぜ地域の活力に欠けるのでしょうか。豊川用水の開通に、豊橋港の臨海工業団地への企業誘致、豊橋技術科学大学の誘致など先人たちは国家的プロジェクトを残してくれています。そのレガシーを守り続けるだけでなく、絶えず攻めの“挑戦”をし続ける必要があるように思います。そして今、まさにAI、IoT、ビッグデータ等のデジタル技術による第4次産業革命の進展等により、新産業の創出やサプライチェーンの再構築など社会経済の仕組みが大きく変わることが見込まれる中、この地域の対応が迫られ、正に“どうする豊橋”の境地です。また、少子高齢化や人口減少により、労働力の確保や省力化に加え、DXへの対応などデジタル人材の育成・確保が必要となっています。

世の変革期は前例が通じず不安ではありますが一方で新境地を開拓できるチャンスでもあります。今こそ、東三河・豊橋の産業を革新展開させる時だと考えます。



# 生産なくして再生産なし、産業は地域活力の根幹！

～地域産業の革新展開をどのように図っていくべきか、愛知の中の東三河・豊橋の方向性は～



こうする  
豊橋

## 産業のイノベーションの創出

東三河スタートアップ推進協議会を中心とする農業・食などの東三河の強みを活かしたエコシステムの形成による産業の新展開や、起業希望者の育成・支援、ICTやCASE32等の革新的なデジタル技術等の進展を踏まえた次世代産業の創出、さらに、既存産業の振興政策を強力に推進する必要があります。また、産学官連携や異業種連携による、健康長寿産業、新エネルギー産業等の地域課題解決に資する新産業の創出、中小・小規模企業の優れた技術の事業承継等を支え、イノベーションに向けた企業力の強化を図るため、地域の叡知を結集するシステムの構築が急務だと考えます。

- 新産業として期待される次世代産業の振興に向けた取組（次世代自動車、ロボット、健康長寿、新エネルギー関連等）の推進
- 次世代自動車の普及に資するインフラ等の環境整備や次世代自動車関連技術（EV・PHV・FCVの高度部材等）の開発・事業化の促進
- 新たな技術・製品の創出や利用拡大の推進（遠隔化、無人化、自動化等により生産性向上が期待されるロボット関連産業の育成・振興を目的とした企画・設計、実証実験、販路拡大の支援等）

## 戦略的な産業立地の推進

交通インフラ整備の進展、首都圏の企業における新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた、産業用地開発と戦略的な企業誘致を推進します。また、産業のイノベーションを図る次世代産業等の関連企業の集積・高度化を促進します。

- 事業中の産業用地開発の推進と、名豊道路や三遠南信自動車道の全線開通、石巻地域の豊橋新城スマートIC（仮称）の設置、リニア開業を見据えた東海道新幹線の利便性向上、三河港の機能強化等を見据えた産業用地の開発と戦略的な企業誘致の推進
- 新型コロナウイルス感染症の影響による首都圏の本社機能移転や生産拠点の国内回帰等のサプライチェーン再構築の動きを踏まえた関係機関と連携した企業の誘致活動の推進
- 農商工連携、機械・金属、農業関連産業等、東三河の特性を活かした産業の集積・高度化の促進



あなたのご意見、聞かせてください！  
tatsuhiko627@gmail.com

議員とは、自分の信念や政策信条に基づき働きますが、併せて、有権者の代弁者としての責務も負っています。あなたのご意見・提案を県政に活かさせていただきます。